



第15回 マリンハザード研究会のご案内



神戸大学大学院海事科学研究科
津波マリンハザード研究講座

皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。マリンハザード研究会について、ご案内申し上げます。

マリンハザードとは、海洋での活動や自然環境に災害や影響を及ぼす、海で起こり得る様々な危険事象です。本研究会は2007年に「海事防災研究会」として発足し、津波に対する船舶・港湾防災から海洋環境への影響まで幅広いトピックスを扱い、さらには津波以外の自然災害にも取り組み、2020年度から「マリンハザード研究会」と改名しました。

多様なマリンハザードと、これによる災害とを、より広い視点・分野から捉え、行政機関、海事関係企業・団体、教育・研究機関などから多数のご講演とご参加を頂いて参りました。レジリエンスの高い社会作りに貢献するため、多数の方にご参加頂き、多面的なご助言、ご提案を頂戴できれば幸甚です。

開催方法: ZOOM(事前登録制)

・オンラインのみの開催と致します。

・以下からご登録頂くと、研究会への接続情報がご登録頂いたメールアドレスに送信されます。

<https://kobe-u-ac-jp.zoom.us/j/81548838410?pwd=ZFY5N0gvUWFrdWwwKzJFV1R4OHRaZz09>

・発表資料は、研究会中にチャット機能により配布します。

・後日のオンデマンド配信や資料配付は行いません。

2023年1月31日(火) 13-15時

開会挨拶・趣旨説明

林美鶴(神戸大学)

(招待講演)沿岸災害デジタルツインの構築について

越村俊一(東北大学災害科学国際研究所／神戸大海事IMARC)

(招待講演)海難防止のための運航判断のあり方

濱地義法(大阪湾水先区水先人会)

津波による海底堆積物擾乱による栄養塩溶出量変化

林美鶴(神戸大学)

閉会挨拶

林美鶴(神戸大学)

問合せ先: 神戸大学 林美鶴 mitsuru@maritime.kobe-u.ac.jp

当研究会は、神戸大学都市安全研究センター「東北大学等との連携による震災復興、並びに災害科学分野における学術研究の支援経費」により実施しています。

「津波マリンハザード研究講座」は(公財)住友電工グループ社会貢献基金「大学講座寄付」により設置された研究講座です。研究成果を以下からリンクして公開しています。

<http://blog.canpan.info/marhazard/>